

第4回 5月18日(木) 13:00～14:30

ことばで自分が軸になってみる  
—タイ語の場合



**福富 渉氏**

タイ語翻訳・通訳者、タイ文学研究者

**会場:津田塾大学小平キャンパス特別教室**

### <講師プロフィール>

1986年、東京都生まれ。タイ語翻訳・通訳者、タイ文学研究者。  
青山学院大学、神田外語大学で非常勤講師。  
文学以外にも、タイのアート、映画、演劇、ダンス、エンタメなど、  
芸術文化関連分野の翻訳・通訳を広く手掛ける。

著書 『タイ現代文学覚書』(風響社)

訳書 プラープダー・ユン『新しい目の旅立ち』(ゲンロン)

ウティット・ヘーナムーン『プラータナー』(河出書房新社)

『絶縁』(共訳、小学館)

### <担当スタッフより>

自分とは関係のないものだと捉えている事柄にも、  
実は自分に繋がる問題や、面白い!と思える魅力は必ず潜んでいて、  
日々向き合い、軸としている人々も必ずいるのです。  
日本におけるタイ語翻訳の第一人者である福富さんのお話を通して、  
自分とは関係がないと決めつけずに、タイ語や翻訳にまつわる問題や魅力に  
向き合ってみませんか?